

旧市民活動サービス・コーナーの図書はどのように集められ、活用されたか —その意義をふりかえる

山家利子

(N)市民活動サポートセンター・アンティ多摩
東京都立多摩社会教育会館市民活動サービスコーナー元職員

1. はじめに

(1) 簡単な自己紹介

・1972.10.1 「東京都立川社会教育会館市民活動サービス・コーナー」（当時の名称）に社会教育指導員（非常勤）として就職、2022.3.31 事業終了につき退職

・担当職務：コーナー事業全般

図書に関連しては、分類表作成、資料整理・提供方法の提案、図書購入事務等

(2) 「東京都立多摩社会教育会館旧市民活動サービスコーナー」（以下、コーナー）とは

① コーナー開設の経緯 (1) (2)

・美濃部都知事の「成人教育の振興、住民自治意識・住民連帯意識の触発涵養と助長」の指示

・担当部署：東京都教育庁社会教育部計画課

・背景 60年代住民運動の高まりに対し行政が対応を迫られる

・要件 増員なし、制度変更なし、施設新設なし、

住民にキイをの趣旨で、住民の諸活動（「市民活動」という用語登場）の学習的側面にサービス、資料情報量と範囲を広げる

② 開設と体制の推移 (3)

1972.6 頃？ コーナー準備室発足 非常勤※1人 ※社会教育指導員

1972.10.1 東京都立川社会教育会館にコーナー開設（都教育庁社会教育部計画課の1事業）

非常勤2人

事務室、土器展示室に図書・印刷機・ソファ等配置

1973.4 非常勤3人になる。土器展示室を資料室に模様替え、エレベーター設置

1974 コーナー事業を立川社会教育会館に移行／印刷室、集会室できる

1975.4 非常勤4人になる。

1987.3 新館竣工、都立多摩社会教育会館に名称変更

2002.3.31 コーナー事業終了

③ 事業内容

・情報・資料の収集・提供（★は相互に連動）

図書・資料の収集・整理★ (3)

→ちらし「おしらせ 学習や交流に、都民の小さなひろば 市民活動サービス・コーナーができました」1972

資料室による閲覧・貸し出し／掲示／チラシ棚★

発信＝学習資料集『市民活動』★、交流・情報誌『市民活動サービスコーナーだより』等の発行★

・市民団体・グループ等への援助

集会室・懇談スペースの提供

印刷・コピーサービス

「市民活動交流のつどい」★

・相談・助言

電話等による市民活動相談★

専門相談員（講師）派遣事業（市民団体の学習会等対象、希望講師・日時・場所で）★

（参考）コーナー資料群の足どり

① 1972.10～2002.3 コーナーによる資料群の形成・活用

② 2002～2005 保全運動

③ 2006～2011～2015～現在 継承運動から活用へ

④ 経過

2002 コーナー事業終了。NPO 法人市民活動サポートセンター・アンティ多摩活動開始。

コーナー資料保全を求め、都教委・立川市と交渉開始。

2004～2005 コーナー資料を立川市施設に移送。

2006 市民活動資料センターをつくる会（以後、資セつくる会）発足。

2011 法政大学環境アーカイブズにコーナー資料を移送・寄託。

2014 資セつくる会を「ネットワーク・市民アーカイブ」に移行・設立、市民アーカイブ多摩開設。

2015 環境アーカイブズのコーナー資料を寄託から寄贈に変更、現在に至る。

⑤ 2002～ 後継資料群の形成と活用：アンティ多摩→（ミニコミ）2014～市民アーカイブ多摩
↘（冊子等）アンティ多摩

2. コーナー資料はどのように集められたか（どのような方針で、どんな文献を）

(1) 方針

① 資料事業の位置づけは、当初、資料・図書類の閲覧と貸し出しがメインであった。(2)

② 資料・図書についての外部アピール内容

1972 年頃 社会教育、都市問題、都や区市町村の行財政、各地域のグループ・サークル・団体の活動、市民運動、その他の資料・情報、図書を集めて提供（他に新聞切り抜きも）

1976 年頃～ 都や三多摩市町村の行財政資料・刊行物／市民活動・政治経済・平和・人権・開発・都市問題・交通・公害・社会保障・教育文化・消費者問題・産業・その他の図書・雑誌／グループ・団体のつくった資料

1988 年頃 市民活動関係図書・資料／市民団体発行資料・ミニコミ／広報誌／社会教育関係資料／行政資料など／分野として、NPO・平和・人権・女性・環境・福祉・子ども・教育等

2002 年事業終了時の収集資料の状況 図書 14616 冊、行政郷土資料 6635 冊、ミニコミ・新聞・雑誌 2594 タイトル、他

③ 方針変更の推移（年表参照）

・（計画担当）資料収集提供ならできらるだろう。行政資料なら集められるだろう。

（開室準備担当）自治体の予算書・事務報告書から行財政の実態を把握することは市民活動の基本である。→三多摩市町村の市報、予算書、事務報告書等、新聞切り抜き等の収集

- ・開設時 市民活動に役立つ図書も集めよう。
- ・1973～ 市民団体の発行する資料も集めよう。
- ・1975 頃～ ミニコミも集めよう。

(2) 収集

- ①市町村に資料寄贈依頼書送付
- ②購入（書店から）
- ③団体に寄贈依頼、団体から購入（市民団体の集会等に参加して、講師派遣による学習会で）
- ④公共施設等で配布されていたものを入手、継続的送付依頼も
- ⑤団体からの送付（寄贈）
- ⑥コーナー職員自身の活動により、市民活動の分野について緩やかな分担（子ども・青少年、子育て、女性、都市計画、障害者福祉、高齢者ほか）

(3) 提供

- ① 資料整理：受入れ→分類→装備→配架
受入れ 収集方法別の登録番号、台帳記載
分類 「コーナー図書分類表」による分類番号＋図書記号（著者等のよみがなの冒頭の2文字をカタカナで）
※ちなみに見出し板の一部は環境アーカイブズに送られていないようだ(00,30,40,50番代)
装備 登録印・No、分類ラベル、必要に応じファイリング、背文字付け、合綴等
配架 図書・冊子、ミニコミ（ファイル）、雑誌、新聞、それぞれ分類順に
検索対応 目録カード（書名、著编者）
- ② 利用方法：閲覧、貸し出し

3. 図書はどのように活用されたか 誰がどんなふうに利用したか

- (1) 市民団体、一般市民による利用 (6) →統計参照
- (2) 主催事業のための利用（「市民活動交流のつどい」35回、『市民活動』55回、『市民活動サービスコーナーだより』125回等） ☆インターネットのない時代、情報源は資料と口コミだった！

例：「市民活動交流のつどい」テーマ一覧／『市民活動』テーマ一覧

- ・問題の全体像と何が大事なのか把握する←集められた多様な資料を読み比べる、職員で討議
- ・講師や報告者・執筆者（団体）についての情報を得る

例：『市民活動』25号「女の自立」をめざして—三多摩を中心に—1982／同34号「三多摩婦人問題学習・活動団体交流情報—女も男も豊かな人生をねがって—」1987

- (3) 講師派遣事業（テーマや講師についての相談対応）、相談サービス

例：『市民活動』47号「知らない★知る★知りたい—1993（平成5）年講師派遣事業報告書—」1994

4. 意義をふりかえる いまそれらの文献を見返すことの意味は？

- ・主催事業の質を高めたこと
- ・市民活動に関わる資料が集中的に集められていること

- ・市民団体発行による活動や運動の歴史的文献として

その冊子が、その運動の存在や関わった人の生の声を後世に伝える第一級の資料となっている場合も少なくない。例：『共に生きつづけて—富士学園自主運営の記録・7年半—』

- ・コレクションを形成した人々や活動の思想・哲学を受け取る。

コーナー資料についてそれはどのようなものか（公の事業であるのにそれはありうるのか）

→コーナー職員にとって「市民活動（※）へのサービス」は「仕事」でありながら「運動」の側面があった。

→なぜそのようにありえたのか？→「非常勤」＝非正規職員ゆえに都職員としての帰属意識は相対的に薄く、逆に活動している人々への敬意が仕事の中で形成されていき、そもそも「市民活動へのサービス」のために雇われたという自覚の下に、何事につけ「市民側」に立とうという意識は強くかった、と思う。

サービス充実のためにいかに予算を増やすか（減らさせないか）、いかに団体にとって利用しやすいようにするか（きめ細かく工夫）、規制を有名無実化させるか等々、みんなで知恵をしぼった。その意識・感覚やその表れとしての具体的な努力は、確実に図書・資料のコレクションにも反映されているに違いない。

5. むすびに代えて

- ・資料はそこに存在しなければ活用される可能性はない、ということ

- ・図書とミニコミの違い

図書：俯瞰性、探求、総合的、比較

ミニコミ：鮮度、発信者・当事者性、

- ・『市民活動』55号などを見て沸き上がるもの

ここに闘っている人がいたという証

- ・活動と資料は別物ではない、思われる以上に近い存在

- (1) 山本耿「コーナー開設の経緯」東京都立川社会教育会館市民活動サービス・コーナー『コーナー白書 1980—8年の歩み・求められるもの—』（『市民活動』第22号）1981.3.20、p.32-33
- (2) 奥田泰弘『市民活動サービス・コーナーの誕生とその意義』[1989] p.2-3,9-20
- (3) 東京都立川社会教育会館市民活動サービス・コーナー『コーナー白書IV 2001—市民活動サービスコーナーの30年—』（『市民活動』第55号）2002

年表-30年間のおもなできごと・事業のあゆみ (2002年2月末現在)

(1) 運営態勢

年度	所 属	職 員	施 設	調査活動など	会館運営委員会(コーナー関係)	備 考
47	1972	19/1-発足 都立社会教育審議会(非常勤)1人 都立社会教育審議会(非常勤)2人	専任室・土曜等開室室(図書・印刷機・ソファ等)		○72.9月「会館の運営について」審議	
48	1973	職員＝社会教育指導員(非常勤)3人になる。(月13日勤務)	展示室を資料室に隣接替え エレベーター設置		○第1回「会館運営実施計画」を審議 ○第2、3回 コーナーのあり方について小委員会も設けて検討 ○第4回、初年度事業計画の中で講師派遣について検討	「会館刊行物総合企画編集委員会」(内部・外部)発足
49	1974	「74.4 打ち合せ会」2回定期化	印刷室である 展示室である	市町村コピーサービス・講師派遣についてのアンケート	○第2回、50年度事業計画を審議 ○第3～6回、講師派遣制度について	
50	1975	職員(非常勤)4人になる。(1人は西多摩支所定員)		講師派遣50年度前期話し合いについてのアンケート	○第1回、51年度事業計画の中でコピーサービスについて審議 ○第2、3回、講師派遣制度について	
51	1976			市町村講師派遣制度アンケート	○第3、4回「自主事業運営上の課題について」審議	「会館刊行物企画検討委員会」(内部・外部)に改称 「コーナーを考える会」発足
52	1977			市町村コピーサービスアンケート	○第1、2回、同上、コーナーについて審議 ○第3回、同上、利用団体の活動の件	
53	1978					
54	1979		印刷室・資料室の夜間利用中止			○刊行物委員会の外部委員制中止 ○刊行物委員会で「三多摩だより」を企画編集
55	1980	職員(非常勤)の勤務日数は月15日に		利用者アンケート		「三多摩だより」増ページへ
56	1981				○「多摩教育センター」(仮称)建設の計画が発表される。(‘81.1月) ○館内に「東京都立川社会教育会館あり方検討会」を設置。(‘81.2月)	
57	1982	職員(非常勤)の勤務日数は月30日に			会館利用団体等により「東京都立川社会教育会館を守り発展させる会」が結成される。	
58	1983					
59	1984		○集金室提供は一時中止 ○懇談コーナーは印刷室内へ		会館は仮設庁舎に移転。旧館は取りこわしへ。 資料室利用客等購入のため「会館図書整理委員会」を設置	
60	1985					
61	1986					
62	1987				「多摩教育センター」竣工。センター内の新館に移転。(‘87.3月)	
63	1988		○事務室・資料室・資料作成室(印刷室)・集金室・懇談コーナー・9-17時間室	利用者アンケート	○館名を「東京都立多摩社会教育会館」に改称。○新館でのサービス開始。(‘87.4月) 翌年度予算の内部承認が済む。	○「コーナー検討会」によるあり方検討
1	1989				利用団体により「市立活動サービスコーナーを守り発展させる会」が結成。	
2	1990					
3	1991					
4	1992					
5	1993					コーナー委員の管外居住参加可能になる。
6	1994			利用者アンケート(実施・利用審議会)	第13 期運営委員会「会館事業の今後のあり方」を提案。	「E-コ」結大基研大見。コーナー委員の研修が実地可能になる。
7	1995			館内情報調査・行徳とPOI調査に協力(‘95)		E-コ「館内情報」を拡充。館内対策を協議へ。
8	1996	資料整理等に所定用職員1名			第14 期運営委員会「会館に期待すること」の報告書を提出。	資料室閉鎖等のため最善善利を保全体制で協議・実施へ 図書受け入れ入力・パソコン化 「会館あり方検討委員会」設置。コーナー委員参加開始。
9	1997	コーナー仮設開室のための部員による運営態勢導入(‘97.10月)				保全体制の会議実施へ。館内対策のため次年度予算要求10%カットの指示
10	1998	資料整理等に所定用職員2名 運営時間延長(‘98.10月、安全対策について協議)			第15 期運営委員会「生活学習における会館の今後のあり方」を提案。	次年度コーナー事業について整理と協議。
11	1999	資料整理等に所定用職員4名 土・日・祝日夜間利用は別室で対応				東京都行財政評価法による「コーナー事業」評価(1次、2次、3次) 館内ホームページを開設。
12	2000	資料室専任職員へ コーナーから1名削減(非常勤)。コーナーは非常勤3名に減少。 コーナー担当職員1名減により2名に。				NPO法人 訪問実施 会館運営に対する東京都行財政評価でコーナー廃止を記載。人件費を除くコーナー事業費61万円に削減
13	2001	資料整理等に所定用職員3名 土・日・祝日夜間利用中止へ				教育庁、コーナー事業廃止を決定。

3月末までコーナー事業終了のため、コーナー職員及び資料室以外の利用者施設設備の予定。

情報・資料コーナー

展示・閲覧・貸出し・照会

- ・都や三多摩市町村の行財政資料・刊行物
- ・市民活動・政治経済・平和・人権・開発・都市問題・交通・公害・社会保障・教育文化・消費者問題・産業・その他の図書・雑誌
- ・グループ・団体のつくった資料

※ミニコミやパンフを送って下さい。

資料集「市民活動」を発行しています。

学習会の参考資料や
情報交換にどうぞ。

掲示板もあります。

お気軽に、ご利用下さい。

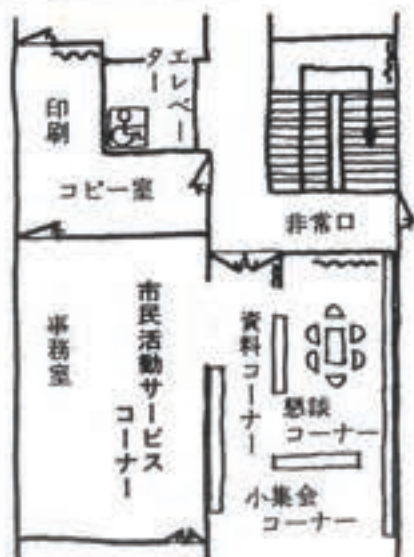
会議・集会 コーナー

- ・20人くらいまでの集りなら、いつでも自由に使える「集会室」
- ・話し合いや勉強会などのための「小集会コーナー」
- ・グループ・団体間の、交流や連絡・ちょっとした待合せに「懇談コーナー」
- ・使用料は不要
- ・お問合せ・予約をどうぞ

印刷・コピー コーナー

コーナー

- ・集会のパンフレット・学習会のテキスト・PRのためのニュースづくりなど、市民運動やサークル活動に必要な印刷にご利用下さい。
- ・問合せ・予約をどうぞ。
- ・次の機具があります。用紙持参・セルフサービスでお使い下さい。
- ・電子コピー、ブルーコピー、謄写ファックス、輪転機、手刷謄写板、カッター
- ・用紙類のサービス（少量）もあります。



□…書架 ～…専用掲示板

相談・助言 コーナー

テレホンサービス

- ・三多摩市民運動・サークル活動などの情報、図書・資料

料についてのお問い合わせ

- ・学習・運動についての相談
- ・講師・助言者の紹介
- ・その他、お気軽にどうぞ。

講師(専門相談員)の派遣

市民活動団体が学習活動に助言や相談を必要としている時、希望によって講師(専門相談員)を派遣します。

くわしくはお問い合わせ下さい。



0425-25-9553

おしらせ

学習や交流に、都民の小さなひろば

市民活動サービス・コーナーができました

○ 十月一日の都民の日から、都立の立川社会教育会館（立川市内）に「市民活動サービス・コーナー」が店舗さ
をしました。

このサービス・コーナーは、都民のみなさんが、毎日の生活でぶつかるいろいろな問題——公害などの都市問
題、教育の問題、都政や市民参加の問題、など——を理解したり、それらを解決する話し合いや、学習をしたり
するためのお力添えをしようとするものです。

○ サービス・コーナーには、このような問題に関係のある資料・情報や、話し合いや、学習のための場所が用意
され、みなさんの利用をお待ちしています。
主なサービスの内容は次のようなものです。

資料・図書類の自由閲覧と
貸出しサービス

○ 社会教育、都市問題、都や区市町村の行財政、各地域のグループ・サー
フル・団体の活動、市民運動、その他の資料・情報、図書を集めて提供
します。

資料・図書、その他情報の
コピー・サービス

○ 右の資料類をグループの学習などに利用したいときは、コピーにして持
ち帰ることができます。（無料）
複写機なども自由に利用できます。

小集会コーナー、懇談コーナ
ー（コピー）の開放サービス

○ 小規模（十人位まで）の話し合い、学習のために「小集会コーナー」が、
グループや団体間の交流や連絡のために「懇談コーナー」が自由に利用
できます。（お茶はセルフサービス）

照会・質問・相談に
テレフォン・サービス

○ 資料・情報や、交流、学習活動などの照会・相談にお答えしたり、問い
合わせ先を紹介したりするために、テレフォン・サービスをしています。
お気軽に電話して下さい。

市民活動ニュースの配布サ
ービス

○ 各地域の都民の多様な活動の状況をお伝えする「市民活動
ニュース」を定期的に提供します。

○ このサービス・コーナーは、ボランティア（有志都民に委嘱）
が中心となり、ひろくみなさんの参加を得ながら、ややこし
い形式にとらわれずに計画したり、運営したりすることに
なっています。都民のみなさんの、小さなひろばとして
大いにご利用下さい。

お問い合わせは

テレフォン・サービス

（東京）0425-2519553
（代志）0425-247722（内二）

立川市役所（〒182-0001）（内二）
東京都立川社会教育会館内

市民活動サービス・コーナ



（東京都教育庁社会教育部計画課）
（二二）五二一内線三四八五。

「行政」資料も「民間」資料も充実を

—いま“コーナー資料室”の
役割を考える—

司会：山口茂記さん（立川市中央公民館職員）

発言者：

雨宮敬子さん（“わなげ”グループ）

福井恵美さん（ミニコミ「天気輪」）

五味正彦さん（ほんコミニケート社）

中山裕子さん（横浜市民広報センター）

丸山尚さん（住民図書館）

当コーナーでは5月14日（日）午後、当館を会場に、見出しのテーマでシンポジウムを開きました。

ここ数年来、生涯学習についてさかんに論議され、国・都道府県・市町村においても新しい動きが出てきており、今、あらためて社会教育のあり方が問いなおされようとしています。当コーナーでも、発足から16年たち“市民の求めるもの”に答えているか”の反省のもとに、事業の見直しをすすめています。今回の「つどい」は、コーナー資料室の充実”のために、公的機関として情報・資料をどのように収集・提供したらよいかを、共に考えていただくというのが趣旨でした。

コーナー資料室では、市民活動に関係の深い分野（市民活動・政治・経済・平和・人権・開発・都市・交通・公営・社

会福祉・教育・文化・生活・消費者、その他の分野）の情報資料（図書、雑誌、ミニコミ、他）、各地の市民活動状況（行政資料他）、市民活動団体発行資料等を収集し、提供しています。

初めにコーナーから「資料室」の概略や、利用状況などを説明したのち、司会を立川市中央公民館職員の山口茂記さんをお願いしてつどいを始めました。

まず8人のパネリストの方々から、日頃の活動の中で“情報・資料”についてどう考えておられるかの発言がありました。

“わなげ”グループの雨宮敬子さんは一日の出で6年前、読書会や共同保育の会など4つのグループが集まって「わなげ」をつくり、年2回自主的に講演会を開催している。会員がお互いに刺激しあって成長していくために、そのプログラムづくりの話し合いを重ねている。困った時にはコーナー資料室を利用し、テーマに添った図書を読み講師を選ぶ参考にしたり、ミニコミから他地域で活動するグループの状況を知ったりすることができている。小金井老後問題研究会やおいもの会とは今も交流が続いている。“わなげ”にとって資料室が身近かな存在となり、外に目を向けた時、会員の意識も変わっていった。—と話されました。

ミニコミ「天気輪」を発行している福井恵美さんは一都立高校図書室で司書として働いている。子どもが小学校に入った時、保育園で知り合った母親達とミニコミを発行しはじめ、一年半になる。最初は子育てや生活のこと



が中心だったが、5号以降は原子力発電の問題を取上げている(現在11号)。仕事を通しての「資料」のことで、生徒が文化祭で原子力発電の問題を取上げた際、学校側からは中立の立場の資料を置くように言われたが、リストアップしたら、反対の立場の資料ばかりになった。資料室ではどういう職員がいるかが問題。市民へのサービスには、ぜひ知識をもった人を配置して欲しいと話されました。

「ほんコミニケート社」代表の五味正彦さんは1980年、新宿に、自分達の等身大メディア(ミニコミ)の交換場所として本屋=模写舎をはじめた。ミニコミは一過性のものもあり、全国区少数派で手に入りにくい。2年前から少数出版物を確実に全国の読者に届けるために、作り手と読み手を直接結ぶ新しい流通ルート「ほんコミニケート社」をつくった。

自分達が資料を利用できるところとしては、コーナー資料室の他に、国民生活センター、アジア経済研究所、大原社会科学研究所、大宅文庫、日本消費者連盟、原子力資料情報室、住民図書館、各消費者センター・婦人会館他などがある。これらに直接・間接にかかわっている人達が、お互いに細いパイプでつながって、情報交換・資料交換を行なっている。民衆の資料のネットワークづくりを、もう一まわり大きくしていくことを志している—と話されました。

横浜市広報センター職員の中山裕子さんは1974年に、市は市民自治意識を昂揚させる一手段として、市からの情報だけでなく、市民側からの情報を収集・提供するために、横浜市広報センターにミニコミコーナーをつくった。現在450種のミニコミが自由に閲覧できる。市民から自発的に送られてくるミニコミを、年1回のものから月3回のものまで、欠号なく収集・整理するのはたいへん難しい。分類もこちら側の見方と、作った側の思いとがくい違う場合もあるが、市民の主体性を大切にしたいので、そういう場合は全て「市民活動」に包括している。情報収集は、発行しているニュース「ふれあい」の取材とか、年1回開く「つどい」などにより、直接市民と接していくことで拉がっていく。市民情報センターができ、行政刊行物が手に入るところは一元化できたが、市民の歴史の保存という観点で、市民の側からの情報をどこに置くかは検討中である—と話されました。

司会を兼ねている山口茂記さんからは、公民館職員として、特に当会館資料室への要望が出されました。①社会教育関係の国や都の調査資料・答申・資料集等を網羅し、行政資料を充実してほしい。②地域づくり資料として町内会・青年会議所・商工会議所等の資料も視野に入れてほしい。③多摩で現在問題提起されている人(講師など)の情報・資料は、重点的な集め方をしてほしい。④手近な情報が意外に入りにくい。各公民館でも資料コーナーが設置されてきているので、連携する活動も考えてほしい。⑤資料室で資料をただ見ていると平面的だが、職員と話をするとき体的・系統的にみえてくる実感を持つ。職員体制の問題も重要—と話されました。

住民図書館館長の丸山尚さんは13年前、市民が自主的に活動し、歴史の流れを変える意味をもった環境・公害問題等の住民運動の関連資料を、きっちと残したいと、民間有志による資料センターをつくった。現在は、課題はまだたくさん残っているが、当時の住民運動は存在しない。今は、市民運動、それぞれの生活地域での問題提起、地域運動の資料を集めている。1500タイトルのミニコミが集まっているが、1万タイトルは必要と思う。収集のために、①集会などに参加し、活動のあるところと接触を持つ。②メジャーなミニコミの中に、その分野のミニコミの情報があるので目くばりをする。③資料費は一銭も計上していないので一行でも自筆で書くことを大事にした手紙でお願いし、資料を送ってもらう、などのことを心がけている。また情報をストックするだけでなく、再加工することも必要だ。それぞれの地域の活動が、その地域の自立のためにいかに機能するか、そのために役立つ情報を提供したい。コンピュータの活用も積極的でありたい—と話されました。

つづいて話合いにうつり、さまざまな問題が出されました。いくつかをご紹介します。

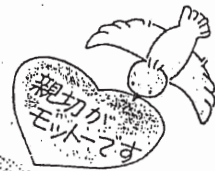
「資料室」等の利用率について一雨宮さんから「資料や職員が、利用者の意識や心に働きかけても利用率には出てこない。見えないものを大事にしてほしい。」中山さんからは、「センターは統計はとらないことにした。ミニコミが必要な時、見られるところがある。ミニコミの相談は何でも受付ける、ということで主張している。」五味さんからは「本屋さんと図書館職員が話合った時、同じ誤りにおちいっているのに驚いた。本屋は回転率主義。図書館でも利用率の悪い本は、何年かで見直しの際無くなっていく。よく利用されるもの、どこにでもあるものだけが残る。貴重なものを残す視点がなくなってしまう。」などの発言がありました。

「公共の資料室への期待」として一五味さんから「国会図書館への国・地方公共団体の納本率が下がっている。行政資料を網羅的・系統的に集めてほしい。情報がかくされずに提供されるよう、住民サービスの先頭に立ってほしい。」丸山さんからは「地域図書館は情報センター化して地域の情報を責任をもって集めてほしい。今まで地域資料というと郷土資料的なものでごまかしてきている。情報とか文化は現在・未来に対して有効でなければならない。いま地域でどういう動きがあって、どういう情報が出ているか、その情報を求めている人がどこにいて、それにどう対応するのかの問題にふみこんでほしい。公文書館法ができて、国や地方公共団体の基本的に重要な公文書を保管する法律はできた。

しかしさらに、『民間情報保存法』というようなものを作って、住民の側の記録やデータも収集され、公・民両方の資料が将来必要な時に、誰でもが、解析できる状態で保存され、公開されなければならない。その情報管理に、そこに住んでいる市民が具体的にいかかわっていく。市民自治にむけて情報・出版物の問題をどう位置づけていくかを考える場合、コーナー資料室の存在は大きい。」—などの意見が出されました。(た)

三多摩だよりN.52 (1999.6.20)より

東京都立多摩社会教育会館



市民活動サービスコーナー

市民団体・グループの皆さん! お気軽にご利用ください

◆印刷コーナー

市民活動のための文集や資料、ちらし作りなどにご利用いただけます。電話での予約もできます。

- ▽製版機付謄写輪転機
(A3判まで印刷)製版代マスター1枚50円。印刷用紙はご持参ください。
- ▽紙折り機(二つ折り~四つ折りまでいろいろ)
- ▽コレクター(丁合機)
- ▽拡大機(A2判~915mm幅)一枚40円~150円
- ▽大型カッター
- ▽作業スペース
- ▽電動孔開機
- ▽点字ワープロ・プリンター
- ▽ワープロ

◆交流・集会コーナー

団体同士でつながりたい・集会をもちたい時・課題を一緒に考えたい時など

- ▽「市民活動交流のつどい」(年1回)の開催
- ▽集会室(24席)
- ▽懇談コーナー

◆資料コーナー

市民団体やNPO法人発行のミニコミや資料が見たいとき、ちらしやポスターを掲示したい時など、資料室をご活用ください。

- ▽資料室
市民活動関係図書・資料
市民団体発行資料・ミニコミ
広報誌
社会教育関係資料
行政資料など
(NPO・平和・人権・女性・環境・福祉・子ども・教育等)
- ▽資料の掲示・閲覧・貸出
- ▽レファレンスサービス

◆情報コーナー

- 市民団体・グループの催し情報・活動紹介、発行資料など。
- ▽市民活動情報誌「市民活動のひろば」(年10回)
- ▽市民活動資料集「市民活動」(年1回)

◆市民活動相談サービス

- ▽講師・団体紹介・資料・市民活動関係情報の紹介
- ▽電話・ファックス・来所でどうぞ



くわしくは



042-524-7930

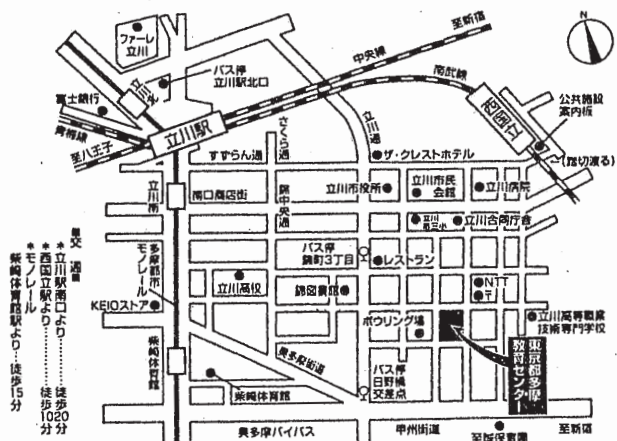
fax 042-522-0719

<http://www.jade.dti.ne.jp/~tamasha>

朝9時~夜9時(土日祝日は~17時)

休館日: 毎月第三日曜日、12月28日~1月3日

〒190-8543 東京都立川市錦町6-3-1



(1) 情報・資料の収集・提供

① 市民活動関連図書・資料の収集

分類 年度	図 書 (分 類 別) (冊)													ミニコミ 新聞・ 雑誌 (種)	施設案 内パン フ等 (点)	ビラ・ポ スター 等(点)
	市民 活動 総記	政治 経済	平和 戦争	人 権	都 市 交 通 開 発	公 害	社 会 福 祉	教 育 文 化	生 活	そ の 他 一 般	参 考 図 書	行 政 郷 土 資 料	計			
'72~'73	59	42	36	52	46	70	60	144	23	74	38	283	927	63		
1974	17	18	17	18	36	37	28	34	21	25	15	200	515	87		
1975	56	51	16	18	41	37	48	81	12	27	8	222	617	15		
1976	49	67	23	47	40	134	93	114	13	23	3	288	894	30		
1977	44	41	23	73	39	41	92	116	14	19	11	356	869	70		
1978	61	45	77	49	36	30	101	119	17	38	7	289	869	151		
1979	28	55	25	54	17	51	99	144	33	28	8	234	776	193		
1980	37	59	41	50	32	34	86	135	28	46	7	278	833	106		
1981	27	40	18	55	37	28	91	116	19	36	12	202	681	143		
1982	45	41	40	69	25	24	76	119	19	32	7	228	725	114		
1983	25	37	37	43	15	19	102	85	21	34	15	232	665	52		
1984	13	13	12	23	11	8	58	88	15	42	13	123	419	43		
1985	32	17	15	45	20	14	72	55	14	17	13	187	501	70	737	1,821
1986	38	24	10	59	19	9	83	64	16	23	6	87	438	35	23	681
1987	38	58	50	53	29	22	108	102	23	59	0	136	678	127	88	604
1988	30	47	24	39	29	26	85	108	15	27	5	160	595	79	135	1,209
1989	30	64	36	42	17	29	79	107	12	25	0	245	686	85	380	1,556
1990	51	66	17	48	72	39	83	129	17	35	4	261	822	75	201	1,350
1991	45	56	19	69	53	54	111	179	22	20	16	272	916	110	116	1,616
1992	83	98	67	96	44	27	151	165	17	51	20	318	1,137	120	102	1,519
1993	80	59	45	82	70	45	141	204	29	32	9	200	996	179	92	2,098
1994	47	74	65	82	59	24	183	160	14	38	9	152	907	42	289	1461
1995	41	55	22	60	62	9	164	100	6	59	23	438	1039	74	298	1652
1996	43	71	58	143	54	43	196	261	13	60	25	293	1260	75	207	1173
1997	18	28	18	69	22	3	56	57	5	18	7	236	537	117	284	1769
1998	81	56	14	200	24	16	131	109	15	32	14	280	972	103	192	2036
1999	43	23	10	110	24	7	110	140	5	17	9	192	690	112	177	1009
2000	26	23	6	75	36	3	119	72	2	35	0	261	658	124	133	1585
合計 冊数	1187	1,328	841	1,823	1009	883	2,806	3,307	460	972	304	6653	21,573	2,594	3,454	23,139

年表-30年間のおもなできごと・事業のあゆみ
(2) サービス内容

(2002年2月末現在)

年 度	西 暦	図 書 ・ 室 料	展示・チラシ類	「市民活動」「だより」	コ ピ ー 印 刷	交 流 集 会	館 庫	読 書 展 覧	利用団体等の動き
47	1972	収集と閲覧・貸出・コピー 新築以後・全国 (分館別) コーナー分館表作成 コーナー分館表2版 この頃から市民活動資料収集に努力	展示第一巻目★ 民・市民・市民	「市民活動」1号発行	手帳用紙・手帳用紙 マニコ 電子コピー		0期 サービス 0期 サービス		
48	1973	この頃から市民活動資料収集に努力		「市民活動」年3回発行		第1回利用者交流会		館内にはあまり利用されず	
49	1974	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力	資料室内に チラシ類 作業室内展示		ファックス1号 電動複写機1号	「利用者交流会」(10期) 第2回の集会を実施		館内で決定 運営から注目	「交流会」はコーナー 収蔵の資料等を 教育系に活用
50	1975	広瀬・ニコニコ等集まり始め			ゼロックス複写機 マニコ			11月この制度について 話し合うつもり 「質問」つく	「利用者交流会」はコーナー 収蔵の資料等を 教育系に活用
51	1976	この頃からニコニコ収蔵に努力		「市民活動」年3回発行 「コーナー だより」1号 発行	電子コピー開始 「利用サービス」 開始				
52	1977		展示の展示資料 展示室・資料室内へ	「だより」2号	商店に展示資料を依頼 ハガキ用紙を コーナーへ	「交流集会年2回」 交流のつどい年 1回(12月実施)			
53	1978			「だより」3号 「だより」4号	電動複写機2号				
54	1979	この頃からニコニコ収蔵に努力		「市民活動」年3回発行 「だより」5号 「だより」6号 「だより」7号 「だより」8号 「だより」9号 「だより」10号 「だより」11号 「だより」12号 「だより」13号 「だより」14号 「だより」15号 「だより」16号 「だより」17号 「だより」18号 「だより」19号 「だより」20号 「だより」21号 「だより」22号 「だより」23号 「だより」24号 「だより」25号 「だより」26号 「だより」27号 「だより」28号 「だより」29号 「だより」30号 「だより」31号 「だより」32号 「だより」33号 「だより」34号 「だより」35号 「だより」36号 「だより」37号 「だより」38号 「だより」39号 「だより」40号 「だより」41号 「だより」42号 「だより」43号 「だより」44号 「だより」45号 「だより」46号 「だより」47号 「だより」48号 「だより」49号 「だより」50号 「だより」51号 「だより」52号 「だより」53号 「だより」54号 「だより」55号 「だより」56号 「だより」57号 「だより」58号 「だより」59号 「だより」60号 「だより」61号 「だより」62号 「だより」63号 「だより」64号 「だより」65号 「だより」66号 「だより」67号 「だより」68号 「だより」69号 「だより」70号 「だより」71号 「だより」72号 「だより」73号 「だより」74号 「だより」75号 「だより」76号 「だより」77号 「だより」78号 「だより」79号 「だより」80号 「だより」81号 「だより」82号 「だより」83号 「だより」84号 「だより」85号 「だより」86号 「だより」87号 「だより」88号 「だより」89号 「だより」90号 「だより」91号 「だより」92号 「だより」93号 「だより」94号 「だより」95号 「だより」96号 「だより」97号 「だより」98号 「だより」99号 「だより」100号		「交流会」はコーナー 収蔵の資料等を 教育系に活用			
55	1980	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力	大チラシ展示	「市民活動」年3回発行 「コーナー だより」11号 「コーナー だより」12号 「コーナー だより」13号 「コーナー だより」14号 「コーナー だより」15号 「コーナー だより」16号 「コーナー だより」17号 「コーナー だより」18号 「コーナー だより」19号 「コーナー だより」20号 「コーナー だより」21号 「コーナー だより」22号 「コーナー だより」23号 「コーナー だより」24号 「コーナー だより」25号 「コーナー だより」26号 「コーナー だより」27号 「コーナー だより」28号 「コーナー だより」29号 「コーナー だより」30号 「コーナー だより」31号 「コーナー だより」32号 「コーナー だより」33号 「コーナー だより」34号 「コーナー だより」35号 「コーナー だより」36号 「コーナー だより」37号 「コーナー だより」38号 「コーナー だより」39号 「コーナー だより」40号 「コーナー だより」41号 「コーナー だより」42号 「コーナー だより」43号 「コーナー だより」44号 「コーナー だより」45号 「コーナー だより」46号 「コーナー だより」47号 「コーナー だより」48号 「コーナー だより」49号 「コーナー だより」50号 「コーナー だより」51号 「コーナー だより」52号 「コーナー だより」53号 「コーナー だより」54号 「コーナー だより」55号 「コーナー だより」56号 「コーナー だより」57号 「コーナー だより」58号 「コーナー だより」59号 「コーナー だより」60号 「コーナー だより」61号 「コーナー だより」62号 「コーナー だより」63号 「コーナー だより」64号 「コーナー だより」65号 「コーナー だより」66号 「コーナー だより」67号 「コーナー だより」68号 「コーナー だより」69号 「コーナー だより」70号 「コーナー だより」71号 「コーナー だより」72号 「コーナー だより」73号 「コーナー だより」74号 「コーナー だより」75号 「コーナー だより」76号 「コーナー だより」77号 「コーナー だより」78号 「コーナー だより」79号 「コーナー だより」80号 「コーナー だより」81号 「コーナー だより」82号 「コーナー だより」83号 「コーナー だより」84号 「コーナー だより」85号 「コーナー だより」86号 「コーナー だより」87号 「コーナー だより」88号 「コーナー だより」89号 「コーナー だより」90号 「コーナー だより」91号 「コーナー だより」92号 「コーナー だより」93号 「コーナー だより」94号 「コーナー だより」95号 「コーナー だより」96号 「コーナー だより」97号 「コーナー だより」98号 「コーナー だより」99号 「コーナー だより」100号		「交流会」はコーナー 収蔵の資料等を 教育系に活用			
56	1981	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
57	1982	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
58	1983	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
59	1984	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
60	1985	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
61	1986	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
62	1987	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
63	1988	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
64	1989	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
65	1990	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
66	1991	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
67	1992	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
68	1993	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
69	1994	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
70	1995	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
71	1996	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
72	1997	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
73	1998	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
74	1999	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
75	2000	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
76	2001	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
77	2002	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
78	2003	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
79	2004	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
80	2005	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
81	2006	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
82	2007	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
83	2008	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
84	2009	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
85	2010	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
86	2011	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
87	2012	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
88	2013	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
89	2014	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
90	2015	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
91	2016	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
92	2017	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
93	2018	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
94	2019	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
95	2020	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
96	2021	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
97	2022	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
98	2023	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
99	2024	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							
100	2025	新築以後・立派 版だけ(分館別) コーナー分館表2版 この頃からニコニコ収蔵に努力							

3月末日でコーナー事業終了のため、資料室以外の全サービス終了予定。

市民活動サービスコーナー図書分類表

【市民活動総記】

- 01 市民活動一般
- 02 市民運動
- 03 サークル
- 04 共同体
- 05 自治体
- 06 市民団体
- 07 大衆運動論
- 08 言 論
- 09 情 報

【政治・経済】

- 10 政治一般
- 11 選挙一般
- 12 行 政
- 13 法律司法
- 14 国際関係
- 15 経済一般
- 16 日本経済
- 17 産 業
- 18 財 政
- 19 労 働

【平和・戦争】

- 20 平和・戦争問題一般
- 21 反戦思想・運動
- 22 軍国主義
- 23 軍事行政
- 24 軍事経済
- 25 日米軍事関係
- 26 基 地
- 27 アジアの軍事問題
- 28 海外の軍事問題
- 29 十五年戦争

【人権・差別】

- 31 基本的人権
- 32 差別問題一般
- 33 女性問題
- 34 部落差別
- 35 日本における民族差別

【環 境】

- 40 環境問題一般
- 41 開 発
- 42 都市計画
- 43 都市問題
- 44 交 通
- 45 環境衛生
- 46 住 宅
- 47 土 地
- 48 防 災
- 49 自 然

【公 害】

- 50 公書問題一般
- 51 車公害
- 52 大気汚染
- 53 騒音・振動
- 54 粉塵・悪臭
- 55 水質・土壌汚染
- 56 食品公害
- 57 環境汚染科学物質
- 58 産業廃棄物
- 59 鉱害

【社会福祉】

- 60 社会福祉一般
- 61 福祉運動
- 62 福祉行政
- 63 医療・保健
- 64 障害者問題一般
- 65 精神障害
- 66 知的障害
- 67 児童福祉（児童館・学童保育）
- 68 青年・少年問題
- 69 高齢者問題

【教育・文化】

- 70 教育・文化一般
- 71 教育行政
- 72 教育史・人
- 73 学校教育
- 74 大 学
- 75 社会教育・生涯学習
- 76 家庭教育
- 78 文化体育施設
- 79 文化財

【生活・消費者】

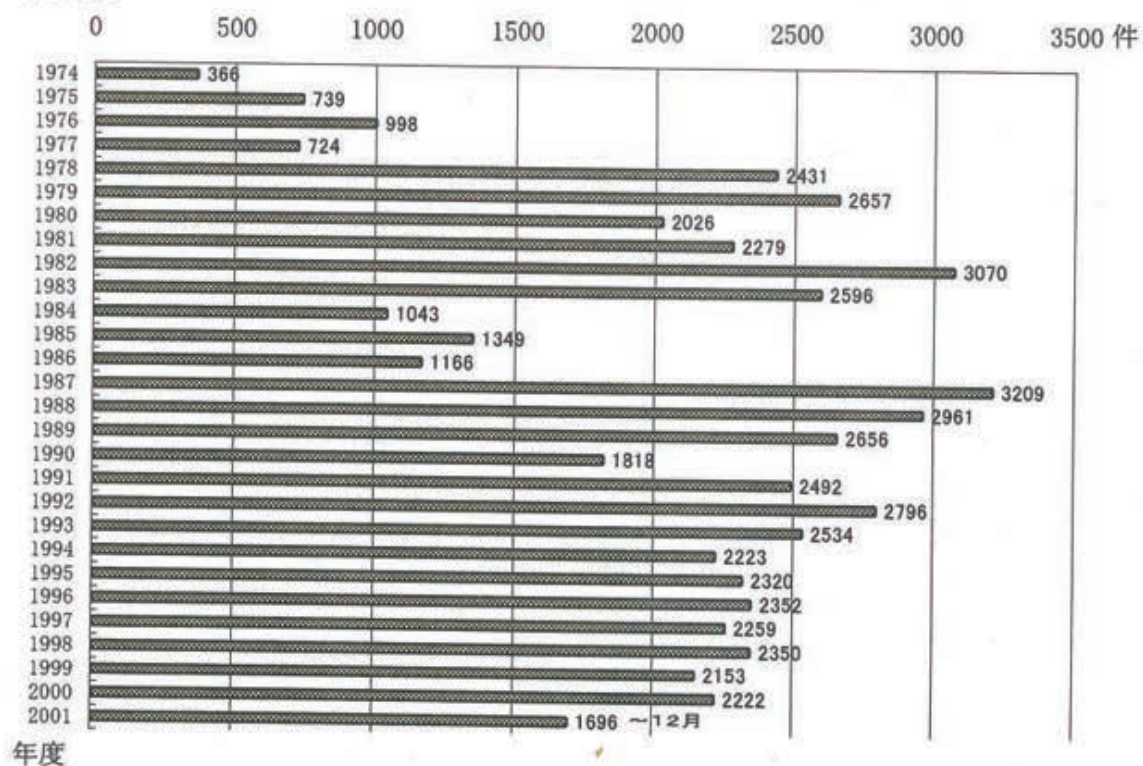
- 80 消費者問題一般
- 81 消費者運動
- 82 消費者行政
- 83 生活一般
- 84 物品・流通
- 85 商品の品質

【その他】

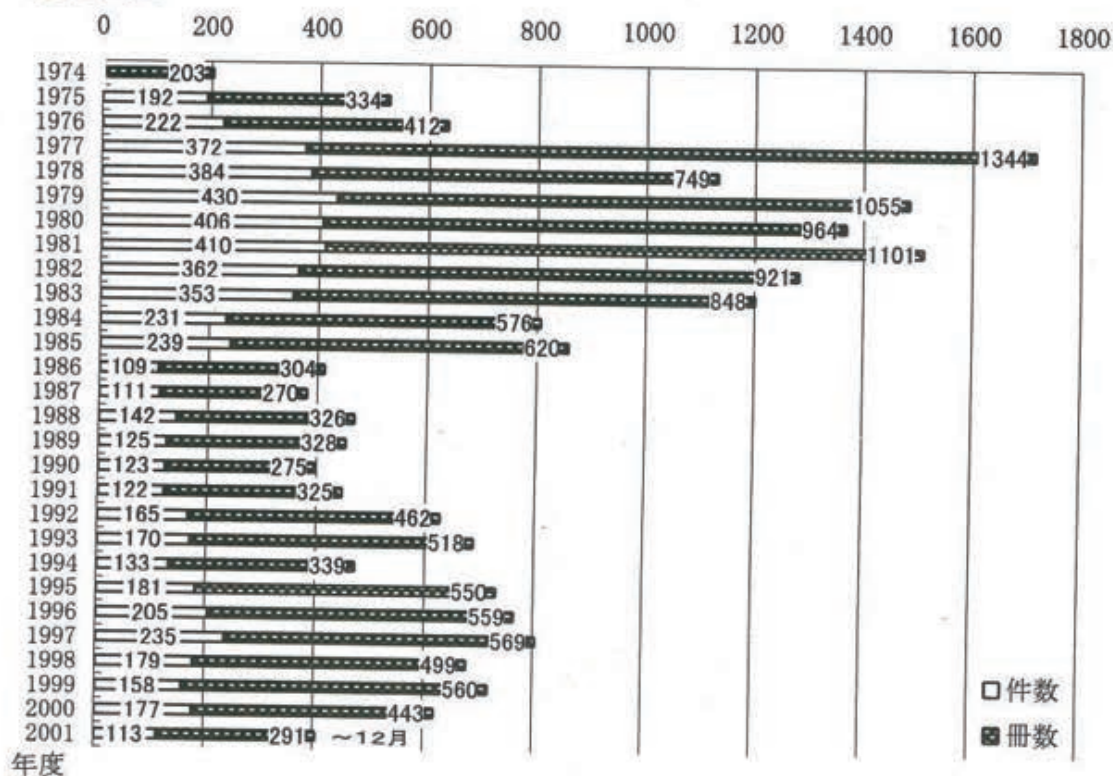
- 91 思想・宗教
- 92 歴史・地理
- 93 社会科学
- 94 自然科学
- 95 工学・技術
- 97 芸術・スポーツ
- 98 語 学
- 99 文 学

②図書・資料の利用状況

閲覧



貸し出し



③「市民活動交流のつどい」一覧

年度	回	テーマ
1977	1	コピー・印刷サービスを考える
1978	2	市民活動を考えるその1 市民活動とミニコミー草の根の運動とミニコミの意味を考えるー
1979	3	市民活動を考えるその2 いま“ボランティア”とは何か…
1980	4	女の立場から老後を考える
	5	給食問題を考えようー安全で豊かな保育園・学校給食を求めてー
1981	6	子どもたちがいきいきと育つためにー地域・おとなの役割を考えるー
	7	“障害者”の新しいつながりを求めてー「完全参加と平等」を実現するためにー
1982	8	出会いましょう三多摩の女たちーおんなのくらしと問題を話す交流会ーPart I 同 上 Part II
	9	子どもたちがいきいきと目を輝かせるときー地域の子どもの生活を語ろうー
1983	10	共同保育ー幼児になかまとゆたかな遊びを……そして、親も育ち合いたいー
	11	今・すこやかないのちのためにー食品添加物を考えるー
1984	12	登校拒否ー学校・父母・地域社会が問われるものー
	13	あなたのまちの婦人行動計画、どうなってる?ー各市の取組みと悩みー
1985	14	豊かな老後を地域で考えるー在宅福祉サービスの充実をねがってー
	15	あなたのまちの婦人行動計画・どうなってる?Part IIーあれから1年、各市のうごきー
1986	16	教育:いま大人は何ができるかー“学校”にこだわって……ー
	17	いま なぜ 女性史かー自分の生き方の手がかりとしてー
1987	18	女性の政治参加を考えるー私たちの“手づくり選挙”とこれからー
	19	シンポジウム“情報・交流・集会のひろば”市民活動サービスコーナーの充実をねがってー市民グループの立場から考えるー
1988	20	在宅福祉サービスの新しい試みー安心して暮らせる地域をめざしてー
	21	登校拒否ー新しい生き方のはじまりー
1989	22	シンポジウム 市民が求めるいきいき情報ーいま“コーナー資料室”の役割を考えるー
	23	暖かさとおたのしみのある場づくりを願ってーこころの病を地域でささえるー
1990	24	あなたのまちのゴミはどうなっている?!ー見直そう 浪費社会と生活をー
1991	25	タバコと子ども・おとなの健康を考えるーよりよい暮らしのあり方を求めてー
1992	26	国際交流 いま、あなたの町では……ー共に生き、暮らす地域を求めてー
1993	27	話す・うたう・演じる… いま、人とひとの新しい出会いを ー市民活動サービスコーナー20周年ー
1994	28	“ひとりで育児”から“仲間で育児”へーみんなで支える子育ての輪ー
1995	29	“歳とっても住み続けられる街”にしたい! ー支えるしくみ・ふれあう場をさまざまにつくろう!ー
1996	30	子どもの“いのち”をまもるためにー今こそ、子どもからの《発信》を受けとめよう!ー
1997	31	もう、若いモンに聞くしかない!ー君はどう生きてきた?「学校」って何なんだ?ー
	32	市民活動フェスティバルーまちづくりから地球までー
1998	33	もう、若いモンに聞くしかない!パートIIー語ろうよ学校・親・くらし・活動・出会いー
1999	34	市民力まちづくり
2000	35	もっと楽しく子育てしたい!

③「市民活動」一覧

年度	号	テ ー マ	部数	頁数
1972	1	市民の「請願・請求・要求」権－関係法令集－	1,300	39
1973	2	市民の「教育・学習」権	1,300	45
	3	障害者の人権・生活権	1,300	60
	4	市民運動の中から 付図書目録Ⅰ	1,300	50
1974	5	消費者問題	1,300	58
	6	老後問題	1,100	74
	7	三多摩の市民活動から 付図書目録Ⅱ	1,300	66
1975	8	学校給食	1,300	93
	9	三多摩の市民活動から(2)	500	62
	10	三多摩の保育運動	1,300	57
1976	11	コーナーの資料紹介その1 付図書目録Ⅲ	1,000	46
	12	三多摩の自然保護	1,100	83
	13	コーナーの資料紹介その2 ミニコミ特集	1,100	46
1977	14	コーナーの資料紹介その3 市民団体発行の図書・資料 付図書目録Ⅳ	1,100	55
	15	障害者運動－三多摩を中心に－	1,300	47
	16	三多摩の子ども文庫活動	1,100	57
1978	17	コーナーの資料紹介その4 市民団体発行の図書・資料その2 付図書目録Ⅴ	1,100	48
	18	市民活動紹介－三多摩を中心に－	1,300	74
	19	多摩のミニコミから 付ミニコミ・新聞・雑誌(定期刊行物)目録	1,300	74
1979	20	市民活動紹介－三多摩を中心に－No.2 付図書目録Ⅵ	1,100	60
	21	三多摩のボランティア活動から	1,300	74
1980	22	コーナー白書1980－8年の歩み・求められるもの－ 付図書目録Ⅶ	1,000	72
	23	子どもたちのいきいきした生活・豊かな成長を願って －地域でのおとなのとりくみから(三多摩を中心に)－	1,300	76
1981	24	市民活動交流情報－つながりを求めて－	1,200	30
	25	“女の自立”をめざして－三多摩を中心に－	1,200	51
1982	26	“障害者”の新しいつながりを求めて－第7回市民活動交流のつどい記録－	1,300	50
	27	コーナーの資料紹介その5－市民団体等発行の図書・資料3－	1,100	40
1983	28・29	子どもたちがいきいきと目を輝かせるとき －第9回市民活動交流のつどい記録編・活動編－◎付・かつどうマップ多摩版	1,300	61・図
1984	30	資料集「PTA-よりよい活動をめざして-」	1,300	58
	31	市民活動交流情報No.2－つながりを求めて－	1,000	18
1985	32	コーナーの資料紹介その6－市民団体・行政等発行の図書・資料4－	1,100	28
	33	資料集「集団いじめ」	1,000	54
1986	34	三多摩婦人問題学習・活動団体交流情報－女も男も豊かな人生をねがって－	1,300	36
	35	豊かな老後を願って－三多摩での活動・資料－	1,300	40
1987	36	コーナー白書Ⅱ1987－求められるもの・行政サービスの現状－	1,000	50
	37	学習の広がりと深まりを求めて－1987三多摩各地の学習会から－	1,300	42
1988	38	コーナーの資料紹介その7－市民団体等発行の図書・資料5－	1,100	27
	39	在宅福祉サービスの新しい試み－安心して暮らせる地域をめざして－	1,300	54
1989	40・41	コーナーのミニコミ紹介その6－市民団体発行の資料の中から－	1,100	90
1990	42・43	市民活動サービスコーナー所蔵逐次刊行物総目録	1,800	88
1991	44	市民活動交流情報 No.3－つながりを求めて－	1,300	86
1992	45	多摩地域の国際交流－活動紹介集－	1,300	50
	46	1992(平成4)年講師派遣事業報告書－本当のことが知りたい－	1,300	110
1993	47	知らない★知る★知りたい－1993(平成5)年講師派遣事業報告書－	1,100	104
1994	48	コーナー白書Ⅲ1993－市民活動サービスコーナー20周年をむかえて－	1,300	82
	49	“ひとりりで育児”から“仲間で育児へ”－多摩地域のさまざまな取組みから－	1,300	62
1995	50	コーナーの資料紹介 その8－市民団体等発行の図書・資料6－	1,300	45
	51	“歳とっても住みつづけられる街”にしたい！－多摩地域のさまざまな取組みから－	1,300	45
1996	52	子どもの“いのち”をまもるために－多摩地域でのあったかい出会い－	1,500	104
1997	53	あしたをひらく市民の活動－交流情報No.4－〈多摩地域を中心に〉	1,500	112
2000	54	市民力(しみんりょく)メディア・ミニコミ－多摩からの180誌－	1,000	122
2001		もっと楽しく子育てしたい！－第35回市民活動交流のつどい記録－	500	110
	55	コーナー白書Ⅳ2001－市民活動サービスコーナーの30年－	500	152





市民活動サービス・コーナーの誕生とその意義

奥田 泰弘